

## 平成 22 年度 社団法人東京都放射線技師会アンケート調査結果

福利調査部

平成 22 年 11 月に、多くの施設のご協力をいただいて実施した新卒採用者の初任給と試用期間に関するアンケート調査の結果集計が完了しましたので考察とともにご報告いたします。

調査内容：各施設における業務の実態調査

調査期間：平成 22 年 11 月 16 日～31 日

調査対象施設数：391

有効回答数：133

回答率：34.0%

回答していただいた施設の内訳

施設の形態	施設数
病院（500 床以上）	18
病院（200～499 床）	33
病院（199 床以下）	47
診療所・クリニック	28
その他	6
無回答	1
<b>合計</b>	<b>133</b>

女性技師の割合

施設の形態	技師総数	女性技師数	割合
病院（500 床以上）	838	160	19.1%
病院（200～499 床）	466	112	24.0%
病院（199 床以下）	213	46	21.6%
診療所・クリニック	124	34	37.4%
その他	25	10	40.0%
無回答	38	12	31.6%
<b>合計</b>	<b>1704</b>	<b>374</b>	<b>21.9%</b>

女性技師の割合（過去の推移）

平成 7 年	17.4%
平成 16 年	18.8%
平成 19 年	21.4%
平成 22 年（今回）	21.9%

Q1. 今年度（平成22年度）新卒者を採用しましたか？

（単位：施設）

	採用した	採用しなかった	合計
病院（500床以上）	13	5	18
病院（200～499床）	18	15	33
病院（199床以下）	9	38	47
診療所・クリニック	4	24	28
その他	0	6	6
合計	44	88	132

Q2. Q1で「採用した」と答えた施設にお尋ねします。出身校別の採用者数は何人ですか？

（単位：人）

		専修学校卒 短期大学卒	四年制大学卒	大学院卒	合計
		男	病院（500床以上）	6	22
	病院（200～499床）	7	4	1	12
	病院（199床以下）	6	2	0	8
	診療所・クリニック	1	1	0	2
	その他	0	0	0	0
	合計	20	29	3	52

		専修学校卒 短期大学卒	四年制大学卒	大学院卒	合計
		女	病院（500床以上）	0	11
	病院（200～499床）	5	4	0	9
	病院（199床以下）	5	2	0	7
	診療所・クリニック	3	1	0	4
	その他	0	0	0	0
	合計	13	18	0	31

Q3-①. 新卒採用者の試用期間はどれくらいですか？

（単位：施設）

	なし	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	試用期間の平均 （月）
病院（500床以上）	5	0	0	6	7	3.33
病院（200～499床）	6	0	3	17	6	2.91
病院（199床以下）	9	2	0	34	1	2.39
診療所・クリニック	10	0	0	16	1	2.00
その他	1	0	1	3	1	2.83
合計	31	2	4	76	16	2.57

Q3-②. 10年前と比較して試用期間に変化はありますか？

(単位：施設)

	短くなった	長くなった	変わらない
病院 (500床以上)	1	0	15
病院 (200～499床)	2	1	29
病院 (199床以下)	2	1	41
診療所・クリニック	1	0	22
その他	1	0	3
合計	7	2	110

Q4. 平成22年度新卒採用者の初任給（給与総額から超過勤務手当、扶養手当、通勤手当などの特定のものに支給される給与を除いた額）はいくらですか？

(単位：円)

	専修学校卒 短期大学卒	四年制大学卒	大学院卒
病院 (500床以上)	183,772 (n=13)	193,385 (n=15)	201,807 (n=11)
病院 (200～499床)	187,738 (n=22)	193,682 (n=22)	208,393 (n=12)
病院 (199床以下)	209,456 (n=24)	207,772 (n=18)	211,706 (n=8)
診療所・クリニック	209,183 (n=12)	221,329 (n=7)	204,400 (n=4)
その他	192,900 (n=4)	182,150 (n=2)	182,000 (n=1)
平均	197,707 (n=75)	200,239 (n=64)	205,940 (n=36)

(n=施設数)

専修学校・短期大学卒と四年制大学卒との初任給の格差

(単位：施設)

	格差あり	格差なし
病院 (500床以上)	10	2
病院 (200～499床)	15	4
病院 (199床以下)	8	8
診療所・クリニック	2	5
その他	2	0
合計	37	19

格差がある施設における初任給の比較

(単位：円)

	専修学校卒 短期大学卒 (A)	四年制大学卒 (B)	比率 (B) / (A)
病院 (500 床以上) (n=10)	183,564	193,562	1.05
病院 (200～499 床) (n=15)	186,405	198,356	1.06
病院 (199 床以下) (n=8)	197,138	207,338	1.05
診療所・クリニック (n=2)	241,300	255,850	1.06
その他 (n=2)	170,800	182,150	1.07
平均	190,082	201,234	1.06

(n=施設数)

Q5. 来年度（平成23年度）新卒者を採用する予定がありますか？

(単位：施設)

	ある	ない	わからない
病院 (500 床以上)	9	4	5
病院 (200～499 床)	10	14	9
病院 (199 床以下)	7	27	12
診療所・クリニック	7	18	3
その他	0	6	0
合計	33	69	29

Q6. Q5で「採用する予定がある」と答えた施設にお尋ねします。

採用対象としているものすべてをお選びください。

A = 専修学校または短期大学卒業生

B = 四年制大学卒業生

C = 大学院卒業生

(単位：施設)

	Aのみ	Bのみ	Cのみ	AとB	BとC	ABCの すべて
病院 (500 床以上) (n=9)	0	2	0	1	2	4
病院 (200～499 床) (n=10)	0	1	0	2	0	7
病院 (199 床以下) (n=7)	1	1	0	0	0	5
診療所・クリニック (n=7)	1	0	0	0	0	6
合計	2	4	0	3	2	22

(n=施設数)

## Q 7. 今後実施してほしいアンケート

- ・退職金について
- ・技師免許制度の改正について（技師数の定数など）
- ・派遣技師の実態など雇用・賃金・パートについて
- ・非正規雇用の条件や情報について
- ・正規職員と非正規職員（非常勤・アルバイト等）の割合
- ・常勤・非常勤の問題、状態
- ・中等採用の実態
- ・**転職希望割合とその理由**
- ・現施設の満足度調査（給与、待遇など）
- ・夜勤・当直等の実情（手当、業務内容等）
- ・**年齢別給与**
- ・**年休取得状況、週休状況**
- ・**業務内容と男女比及び年齢構成**
- ・技師の子供の性別割合
- ・CR と生フィルムの実際の普及率について
- ・一種取扱主任者、管理士、物理士の必要性
- ・PACS の導入率
- ・画像の紹介時のメディア（CD かフィルムか）
- ・医療機器の耐用年数（更新までの期間）を機種別に。CT、MRI、Angio、一般などモダリティごとに最新の情報がほしい。次期更新計画を立てる上で参考として多施設の動向を知りたい。
- ・保守契約について詳細なアンケート調査
- ・専門及び認定技師などの扱い（付加手当）を他の施設ではどうしているのか
- ・各種専門技師の必要性に関して
- ・認定技師・専門技師制度に関するもの

## Q 8. 意見（原文のまま掲載しています）

- ・この調査はどのように利用するのですか？ 会員に報告するだけですか？
- ・Web でのアンケートを加えたらいかがでしょうか。
- ・アンケートはインターネット経由で行えるようにしてほしい
- ・認定技師制度は大変良いことだと思いますが、診療報酬に反映しないと病院側も認知しないし、技師にもインセンティブがありません。研修に出られる余裕がないのも私立病院の現状ではないでしょうか。
- ・各種学会で認定する専門技師よりも、診療放射線技師を確定、認定される立場を構築していくのが技師会ではないでしょうか。業務が忙しく学会等に顔を出せない技師も多いと思います。一考ください。
- ・私達一般の会員が技師会に入っている最大の理由とメリットは、業務に関する情報を得ることです（放射線業務の現状、今後の見通し、技術、学術、給与、社会的立場と方向性等々）。その一番の情報源は技師会雑誌であります。その意味で「東京放射線」はほとんど参考になりません。月 917 円ですから、11,004 円/年となりますが、今のままの雑誌でしたら月間を廃止して年 3~4 回発行とし、年会費を下げたほうが会員は喜ぶます。その点まだ「JART」の方が読みごたえがあります。パラパラと見て捨てられる雑誌はいりません。「これは保存しておこう!!」と思われる雑誌を届けてください。お願い致します。
- ・会費の使い道をホームページに載せてほしい（わかりやすく説明したものであるように）
- ・実機を使用した講習会をやっていたきたい

- ・雇用の安定化をお願いします
- ・お役にたてず申し訳ありません。会長、副会長をはじめ技師会の発展のために御尽力されていることに感謝しております。
- ・今後ともよろしくをお願いします

この度の調査にあたり、多くの施設のご協力をいただきましたことを感謝申し上げます。